

平成29年11月28日

## 一般社団法人航空機操縦士育英会の設立と 無利子貸与型奨学金「未来のパイロット」の創設について

一般社団法人航空機操縦士育英会（以下：「操縦士育英会」）は将来の希望職種にパイロットを希望しながらも、訓練費の高額さから就学機会を困難としている学生に対し、無利子貸与型奨学金を創設し、平成30年度から開始することとしました。

LCC（Low Cost Carrier）の台頭や航空旅客の増加、また航空機の小型化などにより世界規模でパイロット需要が増しているといわれております。航空大学校に於いては平成30年度入学者を1.5倍の108人に増やすことが決まり、国を挙げてパイロットの養成が急務であることが分ります。

そこで、パイロットを養成する私立大学等の民間養成機関は、パイロットを志す学生が経済的負担によりその夢を諦めることのないよう、操縦士育英会を設立し新たな奨学金制度を創設することで支援することになりました。貸与型奨学金（一人当たりを総額500万円で10年返済）の保証手数料にあたる運営費用は、民間養成機関とエアラインが協力のもとで負担を補う取り組みになっております。

操縦士育英会の「未来のパイロット」奨学金制度は、「観光立国」の鍵を握るパイロットの養成に貢献できるものと考えております。

### 【参加民間養成機関】

桜美林大学、東海大学、崇城大学、千葉科学大学、日本航空大学校、新日本航空株式会社

### 【協力エアライン】

ANAホールディングス（株）、日本航空（株）

### 【貸与人数と貸与学】

1学年あたり、計25人程度（養成機関ごと3～5人）、それぞれ総額500万円を貸与

### 【問い合わせ先】

一般社団法人航空機操縦士育英会

電話：042-373-3733（直通）

FAX：042-797-7981

メールアドレス：pilot@obirin.ac.jp